



さわやか ジャーナル



1月臨時会 3月定例会 ハイライト

1月臨時会 補正予算

物価高騰対策

低所得者等重点支援臨時給付金……

住民税均等割のみの世帯10万円×1,500世帯

子育て世帯5万円×1,500人

237,952千円

こども計画のための調査・策定業務委託費……

7,710千円

学童保育所施設整備事業 旧石部南幼稚園用途変更のための測量……

5,000千円

3月定例会 補正予算

主な補正

保育園 振興対策

970,723千円
+18,093千円

認定こども園 振興対策

1,029,211千円
+32,919千円

障がい 福祉事業

1,365,667千円
+68,398千円

3月定例会 議案

16号

工事に関する変更協定の締結について(名神高速八重谷跨道橋撤去完了)……

総工費

298,784,500円

協定金額を

70,453,369円減額

227,784,131円の2/3を
市が負担

25号

財産の処分について……

売却価格
20億円

内、16億円を
財政調整基金へ
4億円を
公共公益施設等
整備基金へ

◀ P5

◀ P5

◀ P5

◀ P5

◀ P5

3月定例会、令和6年度予算

令和6年度 一般会計予算 253億円

前年度予算額222億2千万円(13.9%増)

投資的事業

防災行政無線屋外拡声子局更新事業	6,077万7千円
石部駅周辺整備事業	1億7,734万2千円
道路維持補修事業	1億1,725万円
小・中学校体育館空調整備事業	4,170万1千円
学童保育所施設整備事業	1億1,177万円
市民学習交流センター改修事業	582万8千円
甲西文化ホール大規模改修事業	5,198万4千円
市営住宅茶釜団地B棟長寿命化修繕事業	8,636万5千円
リサイクルプラザ大規模改修事業	329万7千円

新規事業

甲西文化ホールトイレ改修事業	4,225万1千円
社会体育施設トイレ改修事業	9,694万5千円
ひきこもり支援事業	1,050万円
こなんママパパ子育て応援事業	1,560万円
保育士確保・定着事業	500万円
小・中学校校舎等照明LED化事業	2,768万3千円
菩提寺くじらこども園改修事業	5,533万3千円

継続・拡充事業

下田こども園整備事業	6,016万7千円
こどもの居場所づくりモデル事業	218万円
水戸学童保育所空調機更新事業	156万2千円
出産・子育て応援給付金給付事業	5,560万円
母子保健事業	400万4千円

高松公園跡地売却関連事業（整備基金からの取り崩し）

社会体育施設整備事業	1億1,840万2千円
体育施設ナイター照明LED化事業	279万6千円
十禅寺緑地公園ターザンロープ改修事業	257万4千円
下田地先公園整備事業	350万円

代表質問一覧

一般質問一覧

③ 令和6年度施政方針及び市政の諸課題について 令和6年度教育方針について 日本共産党湖南市議員団 松井けい子 ◀ P13	② 令和6年度施政方針について 任期最後の予算編成について 会派 さすな 森すなお ◀ P12	① 令和6年度の予算編成について 令和6年度湖南市施政方針について 「湖南市を変える12の政策」について 令和6年度湖南市教育方針について 湖南市公明党議員団 細川ゆかり ◀ P12
③ 発想を新たにしたい今までにない図書館のありかたについて 石部文化ホールの運営について 災害に備えた避難所について お昼寝センターの導入について 赤祖父裕美 ◀ P15	② 庁舎整備について 望月卓 ◀ P14	① 市の観光振興について 人権教育について 体育施設の空調について 藤川みゆき ◀ P14
⑥ 生田市政を問う 大島正秀 ◀ P16	⑤ 児童館政策について 生活道路の冬対策について 奥村幹郎 ◀ P16	④ 防災・減災について 障がい児者の居場所について フェムテックについて 夜間中学設置にむけて 副田悦子 ◀ P15
⑨ 地域自治の担い手と市による支援のあり方について 中土翔太 ◀ P18	⑧ 過去の一般質問について（横断歩道・通学かばん） 永田誠治 ◀ P17	⑦ 道路の騒音・振動問題について 運送率不足への対応について 湖南市農業の現状と課題について 川波忠臣 ◀ P17
⑪ 水辺事業について 特別活動（特活）について（日本式教育） 松原栄樹 ◀ P19	⑩ 校庭の芝生化について 医療の充実について 堀田繁樹 ◀ P18	

議長コラム

議長 上野 顕介



令和6年度予算が決まりました

まちの表情が春の陽気から新緑の芽吹きへ変わってきて、これから5月を迎えようかという時期ですが、本稿筆記時点では3月市議会定例会を終えたところです。毎年3月の市議会定例会は全国的に次年度の予算を審議することから「予算議会」とも通称されます。湖南省議会でも予算審議を終え、湖南省の予算が決まりました。

令和6年度の予算は一般会計が253億円となりました。前年度予算からは約30億円の増となり、これは過去最大規模の予算編成です。一方で、市税収入は本年度予算86億5千万円と前年度予算から1億4千万円減の見込みとなりました。つまり収入はやや減って支出は増えるという見込みになります。

ところで、収入が90億円弱で支出が250億円強ということに対して一般家庭の感覚からすると、どうやってやり繰りするの不思議なことだと思えます。

これを簡易に説明すると、国や県が必要と認める市の施策や事業については、その支出について市の借金部分もありますが、国や県がかなりの部分を負担する仕組みになっています。

国や県の認める事業メニューから必要な順に市が選択していくこのような仕組みがあるから国の目指す方向性が全国の市町村に広がっているといえますし、私たちは日本全国同じような行政サービスが受けられるということであり、逆に言うとし町村ごとの大きな特色は打ち出しにくいということです。

市議会ではこのような背景を踏まえたうえで予算の審議・審査をしていることを紹介させていただきます。

3月議会定例会 議決結果

分類	議案名等	結果
条例	議案第8号 湖南省特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども子育て支援施設等の運営に関する基準が改正されたことに伴い、施設の重要事項の書面提示の義務付けを見直し、書面提示に加え、インターネットを利用して公衆の閲覧に供することとするため、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第9号 湖南省介護保険条例の一部を改正する条例の制定について 第9期介護保険事業計画の策定に当たり算出した令和6年度から令和8年度までの介護保険料の額を改定するほか、介護保険法施行令等が改正されたことを受け、介護保険料の算定に関する事項等について、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第10号 湖南省消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について 一般職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令で定める非常勤消防団員等および消防作業従事者等の損害補償に係る補償基礎額について、所要の改正を行うもの。	◎
補正予算	議案第11号 令和5年度湖南省一般会計補正予算(第10号) 【歳入歳出】それぞれ5億2,024万6千円を減額 【補正後の額】235億8,282万円	◎
	議案第12号 令和5年度湖南省国民健康保険特別会計補正予算(第3号) 【歳入歳出】それぞれ1億2,477万7千円を追加 【補正後の額】55億6,509万9千円	◎
	議案第13号 令和5年度湖南省国民健康保険診療所特別会計補正予算(第3号) 【歳入歳出】857万1千円を減額 【補正後の額】5億2,899万4千円	◎

分類	議案名等	結果
条例	議案第2号 地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について 地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い、市条例中の引用箇所について所要の改正を行うもの。	◎
	議案第3号 指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について 指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴い、指定地域密着型サービスの事業等の人員等に関する事項について、所要の改正を行うもの。	○
	議案第4号 湖南省職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について 地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い、会計年度任用職員に勤勉手当を支給するため、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第5号 湖南省長の給料月額の特例に関する条例を廃止する条例の制定について 令和2年の湖南省長選挙における政治資金問題に対し、市政の責任者として社会に影響を及ぼしたことから、市長の給料を減額するため、条例を制定した。市長の令和5年7月から同年12月までの給料を減額する条例は、その目的を果たしたため、廃止するもの。	◎
	議案第6号 湖南省文化ホール条例の一部を改正する条例の制定について 湖南省文化ホールの使用時間を変更するため、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第7号 湖南省放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 地域の実情に沿った柔軟なクラブ運営を可能とするため、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準における職員体制の事項について、所要の改正を行うもの。	◎

分類	議 案 名 等	結果
その他	議案第16号 工事に関する変更協定の締結について 工事名：名神高速道路と交差する高速道路跨道橋（湖南市道八重谷跨道橋線（八重谷跨道橋））の撤去工事 協定額：227,784,131円 協定の相手方：西日本高速道路株式会社関西支社 支社長 安達 雅人	◎
	議案第25号 財産の処分について 市有財産の処分について、議会の議決を求めるもの。 土地1 所在 湖南市高松町6番4 地目 宅地 面積 3,737.37㎡ 土地2 所在 湖南市高松町7番 地目 雑種地 面積 39,230㎡ 売却予定価格 2,000,000,000円 契約の相手方 フクシマガリレイ株式会社	○
	議案第26号 第二次湖南市環境基本計画の変更について 令和元年に策定した第二次湖南市環境基本計画について、社会情勢の変化や本市の動向などを反映させた変更を行うため、湖南市議会基本条例第10条第2号の規定により、議会の議決を求めるもの。	◎
	議案第1号 地方自治法第180条議会の委任による専決処分事項の指定についての一部を改正することについて	◎
議決議案	議案第2号 湖南市議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について	◎

※◎全会一致で原案可決・採択 ○賛成多数で原案可決

1月議会臨時会 議決結果

分類	議 案 名 等	結果
補正予算	議案第1号 令和5年度湖南市一般会計補正予算（第9号） 【歳入歳出】それぞれ3億2,650万6千円を追加 【補正後の額】241億306万6千円	◎

※◎全会一致で可決

分類	議 案 名 等	結果
補正予算	議案第14号 令和5年度湖南市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号） 【歳入歳出】それぞれ7,393万8千円を追加 【補正後の額】12億2,881万円	◎
	議案第15号 令和5年度湖南市介護保険特別会計補正予算（第3号） 【歳入歳出】それぞれ2,514万8千円を減額 【補正後の額】41億2,558万5千円	◎
	議案第27号 令和5年度湖南市一般会計補正予算（第11号） 【歳入歳出】それぞれ1,400万円を追加 【補正後の額】235億9,682万円	◎
	議案第17号 令和6年度湖南市一般会計予算 【歳入歳出予算額】253億円	○
当初予算	議案第18号 令和6年度湖南市国民健康保険特別会計予算 【歳入歳出予算額】51億7,073万2千円	○
	議案第19号 令和6年度湖南市国民健康保険診療所特別会計予算 【歳入歳出予算額】4億1,635万5千円	◎
	議案第20号 令和6年度湖南市後期高齢者医療特別会計予算 【歳入歳出予算額】12億7,854万9千円	○
	議案第21号 令和6年度湖南市介護保険特別会計予算 【歳入歳出予算額】39億6,405万1千円	○
	議案第22号 令和6年度湖南市訪問看護ステーション事業特別会計予算 【収益的収入および支出】6,065万9千円 【資本的収入および支出】0円	◎
	議案第23号 令和6年度湖南市水道事業会計予算 【収益的収入および支出】収入 14億8,611万2千円 支出 14億6,932万1千円 【資本的収入および支出】収入 2億6,743万3千円 支出 5億1,280万9千円	◎
	議案第24号 令和6年度湖南市下水道事業会計予算 【収益的収入および支出】収入 17億2,367万3千円 支出 16億5,836万8千円 【資本的収入および支出】収入 11億5,677万2千円 支出 18億445万7千円	◎

令和6年3月湖南市議会定例会 提出案件(賛否)

○：賛成 ●：反対

議案番号	件名	会派さずな							日本共産党 湖南市議員団		湖南市公明党 議員団		無会派			
		森淳	望月卓	堀田繁樹	大島正秀	奥村幹郎	中土翔太	永田誠治	松井圭子	川波忠臣	細川ゆかり	副田悦子	赤祖父裕美	松原栄樹	加藤貞一郎	藤川みゆき
議案第3号	指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	令和6年度湖南市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○
議案第18号	令和6年度湖南市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○
議案第20号	令和6年度湖南市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○
議案第21号	令和6年度湖南市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○
議案第25号	財産の処分について	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○

※議長は採決に加わりません。

本会議での議案の討論

●議案第17号

すべて賛成多数で可決

令和6年度湖南省一般会計予算

川波 忠臣議員

反対

市には十分な資産があります。市の純資産比率は53%で、資産のほうが多い状況でありながら、明確な目標金額と根拠が示されずに多額の基金が積み立てられています。基金の積み立てより住民サービスに還元するべきと考え反対します。

堀田 繁樹議員

賛成

「みんなで支える子育て政策の推進」を基本とした対前年比13.9%増の積極的な予算です。小・中学校体育館空調整備やこども園等の整備、高松公園跡地売却による企業誘致やスポーツ振興の充実が期待できるため賛成といたします。

●議案第18号

令和6年度湖南省国民健康保険特別会計予算

川波 忠臣議員

反対

国保税の全県統一化はこれまでの市町の努力を超える制度矛盾です。国が公的資金を投入すること、滋賀県は統一化を撤回し、一般会計からの繰り入れや基金活用で国保税値上げを止めさせるべきと考え反対します。

藤川 みゆき議員

賛成

財源が厳しい中、基金を有効的に活用しながら急激な経済的負担を避けるため保険税率を据え置きとする予算編成は、市民の生活を考えた被保険者に寄り添った適切な判断だと理解して賛成とします。

●議案第21号

令和6年度湖南省介護保険特別会計予算

松井 圭子議員

反対

物価高騰で生活が厳しくサービス利用を抑えている方がおられます。また事業所も介護報酬引き下げの影響で、倒産・休廃業の危機、食い止める政策が本市でも必要。その改善を求め反対とします。

大島 正秀議員

賛成

介護保険は、40歳以上の皆さんが保険料を負担し、介護保険サービスは、65歳以上の方が原因を問わず「要支援・要介護」状態となったときに受けることができる制度設計になっている予算であると考え賛成します。

議会の傍聴にぜひお越しください

本会議は一般に公開され、どなたでも傍聴できます。市民の代表である市議会議員の活動や市政の方針などを直接議場にしてお確かめください。

本会議のインターネット中継を行っています

※過去の本会議や一般質問の動画もご確認いただけます。

湖南省議会

検索

湖南市議会構成表

(令和6年2月21日現在)

※令和6年2月19日付、藤川みゆき議員より、「会派きずな」離脱の届出が提出されました。

これに伴い、議会運営委員会委員の変更がありました。

議 長	上 野 顕 介
副 議 長	森 淳

委員会名	定数	委員長	副委員長	委 員
総務常任委員会	6	大島	永田	望月 松井 加藤
福祉教育常任委員会	6	藤川	松原	森 副田 川波
産業経済常任委員会	6	中土	細川	赤祖父 堀田 奥村
予算常任委員会	9	細川	奥村	森 加藤 堀田 藤川 大島 川波
決算常任委員会	8	松井	赤祖父	望月 松原 中土 永田 副田

委員会名	定数	委員長	副委員長	委 員
議会運営委員会	8	望月	細川	森 松井 堀田 大島 奥村 中土

委員会名	定数	委員長	副委員長	委 員
議会改革推進特別委員会	6	森	副田	堀田 奥村 永田 川波

委員会名	定数	委員長	副委員長	委 員
議会広報委員会	10名以内	奥村	永田	中土 副田 川波

能登半島地震に対する義援金について

能登半島地震に伴う被災地を支援するため、全議員から合計16万円の義援金が集まり、2月27日に北信越市議会議長会へ送金しました。

全国の市議会から1億964万6,721円の義援金が集まり、被災地の新潟県、富山県、石川県及び福井県の市議会議長会へ贈呈されました。

全国市議会議長会 北信越市議会議長会
新潟県市議会議長会 富山県市議会議長会 石川県市議会議長会
福井県市議会議長会



公職選挙法の規定により、議員が不特定多数の市民に年賀状を出すことや、歳暮・年賀などの物を送る寄附、地域への催し物の寸志などを出すことは禁止されています。

また、議員に対し、寄附を出すように勧誘する、または要求することも法律で禁止されています。

皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

議員の寄附行為の禁止について

令和6年度予算審議

一般会計 253億円

特別会計 (4会計) **108億2968万7千円**
企業会計 (3会計) **55億561万4千円**

令和6年度一般会計・特別会計・企業会計予算案は、予算常任委員会で慎重に審査を行いました。

令和6年度当初予算

(単位:千円)

会 計 名				予算額	前年度当初予算額	増減率(%)
一 般 会 計				25,300,000	22,220,000	13.9
特別会計	国 民 健 康 保 険 特 別 会 計			5,170,732	5,231,482	▲ 1.2
	国 民 健 康 保 険 診 療 所 特 別 会 計			416,355	481,871	▲ 13.6
	後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計			1,278,549	1,120,808	14.1
	介 護 保 険 特 別 会 計			3,964,051	3,956,041	0.2
企業会計	訪問看護ステーション 事業特別会計	収益的	収入	60,659	56,254	7.8
			支出	60,659	56,254	7.8
	水道事業会計	収益的	収入	1,486,112	1,577,242	▲ 5.8
			支出	1,469,321	1,864,027	▲ 21.2
		資本的	収入	267,433	293,701	▲ 8.9
			支出	512,809	574,872	▲ 10.8
	下水道事業会計	収益的	収入	1,723,673	1,743,670	▲ 1.1
			支出	1,658,368	1,677,795	▲ 1.2
		資本的	収入	1,156,772	1,396,978	▲ 17.2
			支出	1,804,457	1,957,550	▲ 7.8

予算 常任委員会

付託案件 14件

議案第11号

不用額について

問 特に工事費で物価高騰、人件費、資材の高騰等を鑑み予算を確保したが、結果として一般競争入札にて低い金額で落ちた等、結構ばらつきが出て思わぬ大幅減額となりました。

答 令和5年度2月末現在95名。令和4年度が115名で例年110名ぐらいの自主返納者があり、その際にコミュニティバスの高齢者無料乗車券の案内をしています。

問 女性の悩み相談員の報償費の不用額減額理由は

答 相談は、月2回2人体制で実施しており、うち7回は予約がなく相談会未実施分です。

全員賛成で可決

議案第12号

問 新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者に対する疾病手当金の減額について

答 新型コロナウイルスが5類に移行したことに伴い、申請できる期間が限られ、今年度中に出てくるであろう件数を精査しました。

全員賛成で可決

議案第15号

問 GPS利用希望者の見込み数と実績は

答 見込み数10人に対し、実績は0人でした。

全員賛成で可決

議案第17号

問 高松公園跡地売却にかかる利益について

答 高松公園のスタンド除却にかかる経費を差し引いた鑑定額が14億5900万円で、公募型プロポーザル方式による募集の結果、売却価格20億円で提案され、差し引き5億9400万円です。

問 売却収入を基金に積み立てる理由について

答 買い戻し特約を付けており、その条件が守られない場合の買い戻し金額が16億円となるため、財政調整基金に積み、また、高松公園は都市公園で、社会体育施設でもあることから売却した収入の一部を公園整備や社会体育施設等の改修整備事業に活用するため、公共公益施設等整備基金に積みます。

問 地方債の発行に於いての基準は

答 事業費負担の世代間の公平性を担保する意味で、例えば道路整備であると、利用される現納税者も将来的に納税される方も道路を利用されるので、ご負担をお願いするという考え方です。

問 庁舎整備事業の設計委託料について

答 耐震補強、制震、免震、新築等現在4パターンのコストの比較も含めて検討中です。

問 総合体育館の更衣室の改修について

答 国スポ・障スポのタイミングに合わせて、その後も利用者に使っていたきやすいように改修する予定です。

問 母子保健事業のクーポン券の支給方法は

答 クーポン券は、児童手当や子育て応援給付金などの手続き時に申請いただき、一緒に支給。支給時期は令和6年5月1日予定です。

問 夜間中学開設費で国・県以外の一般財源も必要なのか

答 国の補助金が3分の1で県は残りの85%を負担、全体枠の10%が市の負担となり、工事に關しては補助の対象外であるため、一般財源からとなります。

問 空家対策推進事業委託の増額について

答 空家等対策計画を令和7年度に改定予定で管理されていない空き家や危険空き家を発見するためのパトロール並びに空き家の実態調査を行うための調査委託の予算です。

問 コミュニティバス路線再編に係るデータ更新作業委託について

答 滋賀県内の全自治体がバスのデータを公開するため今持っているデータを基準に沿って

たデータに変換して提供するための業務委託です。

問 省エネ家電普及促進事業補助金について

答 省エネ家電の基準は、1世帯、各1品目ずつエアコンと冷蔵庫が申請でき、湖南市内での購入と省エネ性能の星が2つ以上の商品を対象とし、5月1日以降広報していきます。

反対討論

令和4年度湖南市純資産比率は53.2%です。その上、今年度も多額の基金の積み立てが行われていますが、今後施設整備などでお金が必要な時は、施設を利用する世代が、減価償却する世代間の公平性につながる市債の発行で対応すべきです。

賛成討論

持続可能な市政を目指してプライマリバランスを死守し、現社会情勢でやらなければならぬことは織り込まれており、前向きで積極的な予算だと解釈します。

議案第18号

賛成多数で可決

問 コンビニ納付等について

答 コンビニで使える納付書を使って支払う方法と決済アプリを使って支払う方法の2つで、月約1千2百件の利用があり、納付の一助となっています。

賛成多数で可決

議案第21号

問 徘徊高齢者家族支援サービス携帯発信器利用補助金について

答 令和5年度から新たに導入。GPSのシステムで自分に合ったものを選んでいただき、初期費用を補助します。

反対討論

介護保険料を払っているのに、いざ必要な時に介護が受けられない。誰もが介護を受けられるために制度を見直すよう国に要望すべきです。

賛成多数で可決

議案第22号

問 貸借対照表の未収金について

答 診療報酬と同様に1カ月遅れで報酬が入るため未収金となります。

賛成多数で可決

議案第23号

問 水道使用量が減少しているが事業継続は

答 今後、本市の更新計画では令和9年頃に料金改定を行う必要が出てきます。今後の経営は、人口減少と水道事業者の減少も含め、国・県では広域連携の検討もされています。

議案第24号 **全員賛成で可決**

問 現在の普及率と令和6年度予定普及率は

答 現在は98.6%で予定では0.1%増の98.7%です。

議案第27号 **全員賛成で可決**

問 障がい福祉サービス費増額について

答 訪問サービスで重度訪問介護、行動援護等のサービスの支給が増加しており、短期入所、共同生活援助、就労移行支援事業、就労継続支援A型については増加傾向です。

議案第13号・第14号 **全員賛成で可決**

議案第19号 **全員賛成で可決**

議案第20号 **賛成多数で可決**

総務
常任委員会

付託案件 7件

議案第2号

令和6年4月1日から施行で、電磁的記録を添えて議長へ提出とありますが、すでに

湖南市はタブレットで行っています。また、監査委員は会計監査委員に対し報告を求めることができますとあり、監査委員は月1回、会計監査委員に対して意見を求めていますので、この2つについては改めて何かするということがないという解釈でいいのかという質疑に対し、条例の内容は変わらず単に条ずれに合わせるという形ですとの答弁でした。

議案第4号

総務省のマニュアル

に沿って、湖南市もそれに準じてこの基準を設けるという解釈でいいのかという質疑に対し、その通りですとの答弁でした。令和6年度の対象者は、291名ですが、そのなかで任用期間が6か月以上、週15・5時間以上勤務の方、金額的には予算上、約7,360万円との答弁でした。

議案第5号 **全員賛成で可決**

3月議会定例会までに臨時議会があったにもかかわらず、廃止の条例が出なかったかという質疑に対し、令和5年6月に上程させて頂きましたときには、その前に設定をして付則で期間が終了しているものについても改正をするということと廃止手続きをしたところ、その都度対応すべきという意見を頂いたもので今回上程に至ったとの答弁でした。

議案第6号

質疑はありませんでした。

議案第10号 **全員賛成で可決**

質疑はありませんでした。

議案第16号 **全員賛成で可決**

工法の見直しによって約7000万円が減額になったとありますが工法の見直しはどういうところにあったのかという質疑に対し、工法の変更に伴い橋桁を支える台車の台数を変更して減額になったとの答弁でした。工法の見直しについてはNEXCO西日本が主導されたとの答弁でした。

議案第25号 **全員賛成で可決**

取得する業者についての詳細な情報を提供してほしいとの質疑に対し、フクシマガリレイ(株)は昭和26年に設立、資本金27億6000万円、従業員数2388名、事業内容は業務用の冷凍冷蔵庫等を製造されている企業との答弁でした。財政調整基金に積ませて頂いた16億円は契約上、買戻し特約を付けています。提案通り履行されない場合についてはこの16億円を活用して買い戻しをするということになります。一方、公共公益施設の基金に積ませて頂いた4億円については、高松公園は都市公園でもあり、社会体育施設でもありましたので、湖南市の社会体育施設や公園等の施設整備に活用していきたいとの答弁でした。

行政視察報告

令和6年2月8日・9日に視察研修を行いました。

愛知県長久手市

◎まちづくりについて

愛知県常滑市

◎庁舎整備について

福祉教育
常任委員会

付託案件 4件

議案第3号

問 ケアマネジャー1人あたりの取り扱い件数が35から44に増えることによるケアマネジャーの負担増とサービス低下について

答 地域包括支援センターの任務としてケアマネジャーの支援と連携を図りながらケアマネジャーの負担軽減、サービスの低下防止に努めていきたいです。

問 ケアマネジャーを増やす取り組みについて

答 経験のない人を対象にした入門的研修や事業者の行う人材育成に対しての補助制度も継続的に実施するなど、介護人材の育成についても更に力を入れてい

きます。

問 管理者の兼務範囲の明確化について

答 事業所の新規拡大に繋げる目的と、同一敷地内に限られていたものを敷地外の場所でも兼務を可能にするこ

反対討論

ケアマネジャーの負担増加、サービスの低下が懸念されます。同一敷地外に管理者がいること、1ヶ月に1回の訪問が2ヶ月に1回に減り、見落としが起きるのではないかと懸念があります。

賛成多数で可決

議案第7号

質疑、討論はありませんでした。

全員賛成で可決

議案第8号

質疑、討論はありませんでした。

全員賛成で可決

議案第9号

問 通知が年額表記で届くが、月額表記に

きないでしょうか。

答 実際の保険料の徴収方法は10期という形になっていて必ずしも月額になっておらず、税金等も年額表記になっています。

全員賛成で可決

行政視察報告

令和6年1月24日・25日の行政視察についてご報告いたします。

・富士市「ユニバーサル就労について」

様々な理由で働きづらさを感じている全ての市民が対象に受けられる支援制度で、一人一人に合ったオーダーメイドの支援方法が就労に繋がっていました。

・名古屋市の「不登校・校内フリースクールについて」

空き教室を利用し、不登校生徒が安心して暮らす空間「ほっとルーム」を設け、学校が少しでも居場所となるよう、過ごし方にも様々な工夫をされていました。

産業経済 常任委員会

付託案件 1件

議案第26号

第二次湖南市環境基本計画の変更について

問 主な変更箇所は。

答 指標・数値を見直し、表や図を多く取り入れることで見やすくなりました。

問 市内の環境関連団体数が減少していることに対する見解や減少理由は。

答 多くの市民に参加いただきたいと考えており、啓発や発信について計画の5年間で進めていきます。個々の団体の明確な解散理由については把握していませんが、全体的に高齢化が原因と捉えており、サポートが必要と考えています。

全員賛成で可決

【委員会行政視察】

●広島県広島市

住民参加による公共交通やぐちおもいやりタクシーの取り組みについて 2月1日

急な坂道が多く、住民の高齢化が進み、道路幅員が狭いため路線バスの乗り入れもない郊外部の住宅団地において、住民主体で運行されている乗合タクシー。国の「地域内フイダーシステム」を確保維持費国庫補助金を活用しながら、市は運行が持続可能なものとなるよう支援する取り組みについて視察しました。

●山口県周南市

徳山駅周辺整備事業について 2月2日

南北自由通路の設置により駅南北を一体的に捉えた整備を行い、旧徳山駅ビル跡地に公設民営図書館が入る「徳山駅前賑わい交流施設」を整備し、中心市街地の公共空間の管理を官民連携管理運営事業とすることで賑わい創出を図る取り組みについて視察しました。

議会運営委員会

行政視察報告

・参加者 委員8名と議長(誌面の都合上、所感の一部を報告)

・日程及び研修内容 2月5日(月)

① 通年議会の運用
② 議員報酬の検討
③ 議員定数の見直し

他議会運営に関することについて

「委員の所感抜粋」

・通年議会の導入目的、住民から信頼される議会、議会見える化を目標とし、最大のポイントが「専決処分をなくす」ことにより、年間を通して委員会を開催し委員会活動を充実することであった点は参考すべきだと思いました。

・報酬議論は、全国で

もここだけという議員の活動日数に依じて「本会議や委員会への出席」の他、「議員の議会対応に要する日数」や「個々の議員活動」をその根拠とした原価方式を採用しており、大変参考になりました。

2月6日(火)

福井県敦賀市議会

① 新議場の設備・機能
② 議会改革の取り組みについて

「委員の所感抜粋」

・災害時を想定しBCPの確保、市民が利用しやすい庁舎、太陽光発電余剰分の水素化、有効な起債の活用等々、生かしたいと感じました。

・旧備品を有効利用に無償譲渡会を開催し、市民の庁舎建設への関心度と理解を得たのではと感じました。

・新庁舎が消防署と防災センターと隣接して、災害時対応が迅速に取れる体制が取られている非常によいと思いました。

代表質問



湖南省の未来に希望を持てる 市政運営を!!



湖南省公明党議員団 ● 細川 ゆかり 議員

令和6年度予算編成

問 「セーフティコナンの推進」の取り組みは。

答 地域防災リーダーの人材育成、福祉避難所への可搬型発電機の整備、災害対策用の無人航空機活用を計画。

問 防災士育成事業で、女性防災士の推進は。

答 ジェンダーの視点は重要でまち協や区・自治会等と呼びかけを進めていきます。

令和6年度施政方針

問 市政参画のための今後の広聴事業は。

答 幅広い世代が参加できる仕組みづくりなどを検討します。

問 小規模多機能自治の今後の展開について

答 地域のサポートを支援する拠点、小規模多機能自治センターを設置し、地域による防災への取り組み、高齢者、子どもの見守りを継続推進します。

問 こども未来応援部

市独自の給付事業とは。

答 市内でおむつなど購入できるクーポンを一人3万8千円支給。

問 新地方債「こども・子育て支援事業債（仮称）」の活用方法は。

答 次年度に策定予定の「湖南省こども計画」に「こども・子育て支援機能強化の施設整備」「子育て関連施設の環境改善」に伴う事業を掲載し、活用予定。

問 「文化財保存活用地域計画」の具体的なスケジュールについて

答 令和6年度から8年度にかけて文化庁の文化財保存活用地域計画策定事業補助金を活用して策定します。

問 災害時の避難所となる小中学校の体育館空調設備設置について

答 国の緊急防災・減災事業債を活用し、令和6年度に設計業務を実施、令和7年度完成を目指します。



令和6年度施政方針から庁舎、 コミバスを問う



会派 きずな ● 森 すなお 議員

庁舎整備

問 庁舎整備について、耐震補強・増築か、新築建て替えか、庁舎の規模や東西庁舎の周辺施設のあり方は。

答 策定中の庁舎整備基本計画で、既存庁舎を生かした耐震改修方法や増築、新築などのプランの比較を行い、早い段階で判断します。また、庁舎規模や周辺施設の検討も進め計画に反映していきます。

コミュニティバス

問 コミュニティバスの前身である旧両町の循環バスは、「高齢者や弱者の足の確保」「公共施設へのアクセス」「通院や通勤・通学」「日常生活の利便性を高める」ための循環バスという目的で運行してきた経緯があります。

合併協議会での結論は、「新市施行後は、これまでの経緯を踏ま

え地域住民の利便性を高めるよう運行路線、運賃等調整し、拡充に努める。」としています。

今一度、事業の目的や、合併時の約束、決意を振り返り、湖南省として、責任を持つて事業に臨むべきでは。

答 公共交通は、JR草津線が一次交通で、二次交通が駅と地域を繋ぐコミュニティバスだと考えています。

今後は、小型車両による再編のほか、便利で効率的な地域交通ネットワークを目指し、水戸学区まちづくり協議会運行の「ささえあい送迎車みーぽ号」や自家用有償運送なども含め検討していきます。

問 「ささえあい送迎車みーぽ号」にバックモニターの設置は。

答 設置については、業者やまちづくり協議会と協議します。

代表質問



施政方針・市政の諸課題、 教育方針について



日本共産党湖南市議員団 ● 松井 けい子 議員

問 南海トラフ地震による本市の被害状況の予想は

答 地震規模が最大震度6強マグニチュード9.0の場合、建物被害は全壊254棟、半壊2151棟、人的被害は条件の悪い冬の深夜で死者10人、発災1週間後の避難者数は3940人と想定しています。

能登半島地震では、建物倒壊による圧死が4割。本市の耐震診断は、

木造住宅耐震診断 (昭和56年5/31以前建築)	
平成15年～令和5年度	293件
耐震改修工事	3件
改修事業補助金	費用の4/5、最大150万円

問 東庁舎は耐震診断でIs値0.222と低値。災害時の司令塔となる庁舎について

答 市民の生命・財産を守るため、最低限の業務継続を可能とする、被災者の生活再建の拠点であり東西庁舎周辺整備は、災害対策本部機能の強化も併せて検討を行います。

問 高齢者の移動手段は

答 高齢者の移動手段の確保は重要と認識。道路運送法を遵守し、地域主体の支えあい活動の事例があり、同法の規定に抵触せずにと考えると考えています。

問 小学校の給食費無償化、安心安全な食材使用に

答 中学校の無償化は実施できたが、物価高騰による原材料費分の市負担も膨れ上がり、小学校の無償化は、見合わせなければならぬ状況。有機野菜を使うことは難しいです。

問 給食センターの設備等の点検メンテナンスの強化(公立4園保育園3歳以上も自園給食へ)

答 自園給食を行うことでセンターの負担軽減だけでなく、食育推進にも繋がると考えるが、設備・維持管理費用もかかるので、比較検討を行います。

加藤貞一郎 議員	令和6年第2回公立甲賀病院組合議会定例会 (3月27日開会)	大島 正秀 議員	令和6年第1回甲賀広域行政組合議会定例会 (3月26日開会)
議案第3号 令和6年度公立甲賀病院組合一般会計予算 歳入歳出予算の総額は、21億5340万円 で主な歳入予算は、両市の負担金6億3196万円、地方債7億6430万5千円、また主な歳出予算は、法人等負担金6億1995万5千円、公債費5億235万1千円病院賃	議案第3号 令和6年度公立甲賀病院組合一般会計予算 歳入歳出予算の総額は、21億5340万円 で主な歳入予算は、両市の負担金6億3196万円、地方債7億6430万5千円、また主な歳出予算は、法人等負担金6億1995万5千円、公債費5億235万1千円病院賃	議案第3号 新ごみ処理施設整備検討委員会設置条例の	議案第1号 監査委員条例の一部を改正する条例の制定について 全員賛成で可決
議案第4号 公立甲賀病院組合監査委員に関する条例の一部を改正する条例の制定について 地方自治法の一部改正に伴う条例改正 全員賛成で可決	議案第4号 公立甲賀病院組合監査委員に関する条例の一部を改正する条例の制定について 地方自治法の一部改正に伴う条例改正 全員賛成で可決	議案第3号 分担金及び負担金の 予算 全員賛成で可決	議案第4号 令和5年度一般会計補正予算(第4号) 17,718千円を減額し、歳入歳出それぞれ45億8315万7千円とする。 全員賛成で可決
議案第5号 令和5年度公立甲賀病院組合一般会計補正	議案第5号 令和5年度公立甲賀病院組合一般会計補正	議案第5号 令和6年度一般会計	議案第5号 令和6年度一般会計
議案第6号 地方独立行政法人公立甲賀病院定款の変更につき議決を求めることについて 訪問看護ステーション湖南サテライトの業務を病院本部に集約するため定款の規定から削除するもの 全員賛成で可決	議案第6号 地方独立行政法人公立甲賀病院定款の変更につき議決を求めることについて 訪問看護ステーション湖南サテライトの業務を病院本部に集約するため定款の規定から削除するもの 全員賛成で可決	議案第6号 地方独立行政法人公立甲賀病院定款の変更につき議決を求めることについて 訪問看護ステーション湖南サテライトの業務を病院本部に集約するため定款の規定から削除するもの 全員賛成で可決	議案第6号 地方独立行政法人公立甲賀病院定款の変更につき議決を求めることについて 訪問看護ステーション湖南サテライトの業務を病院本部に集約するため定款の規定から削除するもの 全員賛成で可決

一般質問



観光振興・人権教育・防災で 活気と安心を！



無会派 ● 藤川 みゆき 議員

市の観光振興について

問 歴史遺産の観光利用について

答 来年度から3年間でかけて「湖南省文化財保存活用地域計画」を策定する予定で、調査をし、市内にある文化財の保存および観光を含めた活用のため進めていく必要があります。

問 未開拓の例えば谷城などの活用について

答 市内には24の城郭跡があるとされているので、まずはこれらの調査を行い、観光面の活用を検討していきたいと考えています。

人権教育について

問 ボランティア活動を通じて「自分が必要な人間」と実感することが人権教育にも必要で、学校現場だけでなく地域の中で学んでもいいと思うのですが、いかがですか。

答 自尊心を高めていくことが大切だと思いますが、見解は、

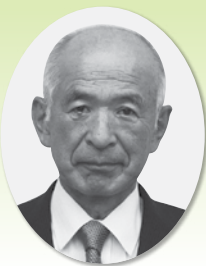
取り組みは日常の教科

学習や特別活動などで重要視して進めています。今後、子どもたちが様々な地域や人と出会う体験的な学習を通して学ぶ価値はますます高まってくると考えています。

体育施設の空調について

問 湖南省総合体育館は「救援物資等集積所」となっているが、昨今の災害では関連死など避難所の環境が課題となっているので、小アリーナを災害弱者の避難所にするなど、地域防災計画の見直しが必要ではないでしょうか。

答 小アリーナには畳もあることから柔軟な運用を検討します。学校体育館の空調整備を行うことから現在、配置している暖房器具の再配置も検討しているところです。



庁舎整備について



会派 きずな ● 望月 卓 議員

問 現状の取り組みについて

答 令和5年6月に庁舎整備基本計画策定にかかる業務委託を発注し、過年度業務の精査等の条件整理、庁舎の規模、配置等の整備方針、周辺整備の将来像とその財源の検討などを進めています。現在は、東・西庁舎周辺整備の方向性（コンセプト）の設定や統廃合または存続させる施設の選定と配置イメージの作成、東庁舎の耐震工法の比較検討などを行っております。議員が危惧し指摘された昨今の能登半島地震をはじめとする耐震対策は、検討事項の中でも特に重要事項と捉えて検討しています。事業継続計画（BCP）の観点から、倒壊を免れるだけでなく、防災直後から直ちに庁舎の各業務

が機能し、災害応急活動が実施できるような庁舎整備が必要と考えているところです。

現在、既存の東庁舎について検討しておりますのは、耐震工法・制震工法・免震工法の3つの改修案の比較と、増築棟の新設による整備に加え、新築案につきましても比較検討を行っております。耐震工法と制震工法につきましては、整備コストを考慮し、平時の職務執行に求められるIs値0.75を確保することとし、災害対策本部機能は、免震工法で新築する増築棟とし、Is値0.9以上のものを整備し、防災力を確保することができると考えております。

一般質問



市民協働のまち。 まずは、図書館の議論から



無会派 ● 赤祖父 裕美 議員

- 問** 本の魅力について
- 答** 教育の視点表現力を高め、豊かな感性・人間性を育み、自ら考える力が育まれる。子育ての視点おうちの方のぬくもりに触れることで子どもの安心感が生まれる。まちづくりの視点を介して、人と人を繋ぐ手法の一つとして活用できる。
- 問** 図書館協議会での意見について
- 答** 石部の図書館についても話し合っており、未来の図書館について引き続き協議していく。
- 問** 石部文化ホールの運営について
- 答** 令和6年度も同様の市の直営で、甲西文化ホールに職員を配置しながら管理運営を一元化していきます。
- 問** 文化スポーツ課の人員体制は厳しいのではないか。

- 答** 文化振興のより一層の推進を図っていきます。
- 問** 災害に備えた避難所
- 答** 19法人44施設と災害時応援協定を締結しています。説明会を開催し、連携強化の場を設定していきます。
- 問** 外国籍住民の避難
- 答** 平時から就労先の企業や派遣会社へ情報を提供し外国人防災リーダーの育成を検討。
- 問** 保育士業務軽減 お昼寝センサーの導入
- 答** 公立4園は導入に至っていない。民間園は14園中、5園が導入。保育のデジタル化を効果的に活用するために、下田こども園や石部保育園の建て替え時に導入しては。
- 問** 利用状況を十分に調査し、検討していきたいと考えています。



実行性の高い計画の見直しを！



湖南市公明党議員団 ● 副田 悦子 議員

- 問** 防災減災について、能登半島の地震を目の当たりにしている今だからこそ各種計画の見直し、職員・市民の意識向上を
- 答** 本市の被災を想定し発災直後の初動対応から迅速かつ的確な対応ができるよう継続的な訓練の実施や検証と併せて各種計画・マニュアル等の随時見直しを図り、能登地方の支援等を通して「現場を知る職員」を増やすことにより、部署間越境連携をより実現可能なものにしていきたいと考えます。
- 問** 耐震補強について
- 答** 昭和56年5月31日以前に建築された旧耐震基準の木造住宅を対象に無料で耐震診断を実施し、耐震改修の概算費用の結果を提供しています。その後耐震改修をされる場合、耐

- 震改修に係る費用の5分の4もしくは最大150万円の補助制度を設けています。さらに診断結果を基に家屋の耐震の強弱から避難方向について説明してもらうことができます。
- 問** 令和7年度甲西中学校に設置される夜間中学について
- 答** 滋賀県に在住あるいは湖南市に在勤している中学校の就学義務年齢を過ぎた中学校未修了の人または不登校などの理由で十分に学ぶことができなかった人のうち湖南市教育委員会が認めた人を入学者とします。
- 問** 入学希望者が多数となった場合断るのか。
- 答** 入学希望の理由や学習意欲など面談で丁寧に聞き取り、受け入れ可能な人数までお断りしないようにと考えています。

一般質問



児童館政策は？ 生活道路の安全対策は？



会派 きずな ● 奥村 幹郎 議員

児童館政策について

問 個別施設計画の見直しについて

答 三雲児童館の既存建物の一部が新耐震基準を満たしていないことから、複合化を進め、検討していくこととしておりましたが、当該施設は本市唯一の児童厚生施設として自由来館により児童に健全な遊びを提供し、その心身の健康を増進するために必要となる施設であり、施設自体は児童福祉施設として利用が可能でありますので、今後の有効活用や活性化に向けて検討を進めるため、個別施設計画を、「地域移譲」に見直し提案させていただいています。

生活道路の安全対策について

問 事故多発交差点の四方向一時停止規制について

答 甲賀警察署長あてに文書にて要望しましたが、「設置は難しい」との回答をいただいたところですが、改めて、甲賀警察署と協議をしながら追加できる安全対策について検討してまいります。

問 ゾーン30プラスの活用について

答 地元等から要望を受け、警察と道路管理者が時速30kmの区域規制について協議し、地域住民や学校関係者等と物理的デバイス（スムーズ横断歩道・狹窄）などの設置場所を協議し、合意形成を図りながら、その結果に基づき策定した整備計画を、警察や地方整備局への報告・受理のうえ、事業を実施してまいります。ご要望のうえ、気運の高まった地域から連携のうえ、一緒に取り組んでまいります。



生田市政を問う



会派 きずな ● 大島 正秀 議員

問 方針で示す、東庁舎の増改築等は、いわゆる耐震補強による改築を示すものか、「等」には、建替えも含まれるのか確認します。

答 庁舎整備基本計画の中で、既存庁舎を生かすための耐震改修方法や増築、新築などの整備プランの比較を行うこととしておりますので、「建替え」も含んで検討しております。

問 増改築か建替えか改めて伺います。

答 庁舎整備基本計画の中で、既存庁舎の耐震改修方法や増築、新築などの整備プランの比較検討を行い、その結果によってなるべく早い段階で判断していきたいと考えています。

問 一般的には、震度6強の規模に地震が発生した場合に安全であると考えられるIs値に

ついて伺います。

答 建築物の耐震改修の促進に関する法律（いわゆる「耐震改修促進法」）では、震度6から7程度の地震に対するIs値の評価については、0.6以上の場合においては、倒壊または崩壊する危険性が低いとされています。

問 「湖南市版小規模多機能自治」における共助と「現状のまち協や区・自治会」の活動との違いについて

答 地域においての自主防災組織の取り組み、地域まちづくり協議会のカフェ運営などによる「高齢者の見守り」、通学ボランティア等の「子どもの見守り」が既に「共助」の取り組みであり、違いはないもので、今後も活動を継続していただきたいと考えています。

一般質問



交通問題と農業問題について



日本共産党湖南市議員団 ● 川波 忠臣 議員

道路の騒音・振動問題について

問 特殊車両通行許可申請の徹底を周知する考えについて

答 騒音・振動が軽減されるよう、特殊車両や大型積載車両のドライバーに対し、住宅街における徐行の徹底について、市のホームページ等に注意喚起文書を掲載します。

運転手不足への対応について

問 運転手不足への対策の考えは

答 バスの路線体系を再編することで運転手不足に対応しています。事業者に対しては、引き続きバス運転手の確保に努めていただけるようお願いしています。

問 運転免許取得にかかる費用の助成について

答 バス等の特定事業者に対する市独自の支

援は行っていない。国や県の動向を注視し、法整備の状況に応じて検討していきます。

湖南市農業の現状と課題について

問 農業の現状について

答 本市のいずれの地域でも、高齢化が進みこれからの担い手に不安を抱えています。

問 課題と対策について

答 新規就農者相談窓口を設置し、相談や各種支援を行い、集落営農の組織化や法人化の推進、農地利用調整など、様々な施策や支援に取り組んでいます。

農業は、食料の安定供給のほか、景観保全、水田湛水機能など農地の持つ多面的機能を発揮させるため重要な役割を担っています。今後引き続き、農業者を支援していきます。



過去の一般質問について 横断歩道通学かばん



会派 きずな ● 永田 誠治 議員

問 住宅地内交差点の横断歩道設置について

答 今回改めてこうした状況について、滋賀県公安委員会に相談しましたが、2年前と状況が変わっておらず、歩行者だまりのスペースがないと横断者の安全が守れないため、横断歩道の設置はできないとの回答を得ております。ハード対策は難しいものの、通学路の安全対策として、教育支援課と調整のうえ、団地内徐行の厳守啓発のため、注意喚起看板の設置を検討していきたいと考えております。

問 ①通学かばんを軽くする取り組みについて

答 令和4年9月の質問で子どもたちの通学かばんが重いため軽くなるよう、質問しましたがいまだに重いです。今後の軽減策をお尋ねします。

問 前回の一般質問で

お答えしましたとおり、市内小中学校全てで、「持ち帰る必要のない物は極力置いて帰る」「宿題に関わる物など必要な物だけ持ち帰る」という基本的な考え方に変わりはありませんが、昨今1人1台端末を持ち帰る機会が増えているということになります。

問 通学かばんの統一化について

答 現在通学かばんは、ランドセル、ランリュック、リュックサックを使用していると見られます。市内小学校にどのような指導をされているか。お尋ねします。

答 統一している学校は4校で、学校ごとに決定されております。徒歩通学する児童にとって体へのフィット感や重さなど、体格や健康面にも配慮を行い検討されることが大切であると考えております。

一般質問



中間支援組織の設置で 地域自治の支援を



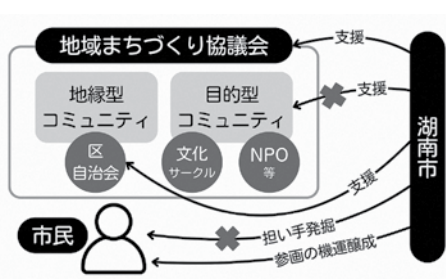
会派 きずな ● 中土 翔太 議員

地域自治の担い手と市による支援のあり方について

問 現状、地域まちづくり協議会（以下、まち協）と区・自治会、いわゆる地縁型コミュニティの活動に対しては支援があるが、目的型コミュニティに対する支援は必要なのか。

答 目的型コミュニティがまち協の構成団体として参画できるようなまち協に対して働きかけや支援を行います。

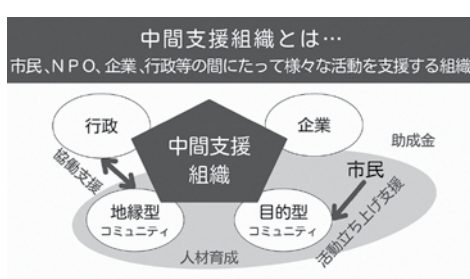
問 担い手の発掘・育成はこの役割なのか。



答 担い手の発掘は地域自治の主体である地域にあり、育成については市が市民に対して意識の醸成を進める必要があると考えます。

問 中間支援組織に対する市の見解は。

答 本市には中間支援組織はありませんが、市民のまちづくりに対する取り組みを育成するとともに、情報の共有、人的ネットワークの形成が大切であると考えています。中間支援組織の必要性について協議してまいります。



校庭の芝生化推進・ 岩根診療所再開時期!!



会派 きずな ● 堀田 繁樹 議員

問 校庭・園庭の芝生化について実施に至った経過や効果について

答 石部小学校では、校舎建替時に砂埃対策としてグラウンドを芝生化しました。実施にあたり、近隣市を参考にしましたが、維持管理は石部地域関係団体のご理解とご協力により実現したものです。

砂埃飛散防止のほか、児童たちの外遊びが増加し、けがも減少、体力向上にも寄与しています。地域の皆様とともに芝生を育てることで地域とのつながりや郷土愛を育む一助となっています。

問 市内他校等への拡大について

答 芝生化の効果は認識していますが、継続性を含め地域や学校との議論が必要なため実施には慎重な判断が必要と考えます。

問 国民健康保険直営「岩根診療所」の再開に向け今後の見通し

答 全国的な医師不足等により医師派遣による再開については現在、困難な状況です。医師派遣以外の方法も含めて再開を目指します。

問 甲賀市における指定管理での公設診療所体制事例について

答 公立診療所は、かかりつけ医として地域医療を担ってきました。75歳以上の後期高齢者が増加、働く世代も減少していくため、市内の医療環境の整備は急務と考えています。このため、既存医療機関などの活用で「こなん在宅医療安心ネットワーク」の構築を目指します。岩根診療所の再開については甲賀市の運営方法も参考にしながら、引き続き方向性を検討していきます。

75歳以上の後期高齢者が増加、働く世代も減少していくため、市内の医療環境の整備は急務と考えています。このため、既存医療機関などの活用で「こなん在宅医療安心ネットワーク」の構築を目指します。岩根診療所の再開については甲賀市の運営方法も参考にしながら、引き続き方向性を検討していきます。

一般質問



水道の断水について



無会派 ● 松原 栄樹 議員

問 地震の発生による水道の断水が能登半島の広い地域で長く続いています。復旧にもまだまだ日にちがかかるとのこと、そこで市の水道の状況について質問します。水道施設・水道管の老朽化などに対する管理及び更新状況は。

答 安定的かつ災害に強い水道を施策目標とし、水道管路を継続的に効率的にする施設更新計画により進めています。耐用年数だけでなく漏水履歴なども加味し、漏水が頻発する地域を優先的に更新するなど、また、耐震性を備える管材の使用など緊急時も考慮して取り組んでいます。

問 災害時の対応は。

答 日本水道協会や各自治体による「相互応援に関する協定」を締結し、また、湖南市管工事業協同組合や建設



業協会などとの協定により、迅速な災害対応に当たることになっています。

特活(日本式教育)について

問 日本の学校では普通に行われ当たり前の「日直・学級会・掃除・給食当番」などが、世界から高い評価を得ています。そのことについての見解は。

答 集団での活動を通して、社会の縮図でもある学校生活上の基盤となる、よりよい人間関係を形成する力や自治的能力、社会に参画する力などを身に付ける学習であり、今後その中で工夫を凝らし推進してまいります。

ようこそ湖南市議会へ！

2月9日に下田小学校6年生が校外学習で、市議会の見学に来ました。

議会の見学では実際に議場に入り、2グループに分かれて議員席と傍聴席に座り、両方から見える景色を体験しました。

また、議会の役割やしぐみについて説明したあと、質問を受けました。

みなさん熱心に話を聞き、時間が足りなくなるほど積極的に質問をしていました。

今後も、市内小学校の議場見学が予定されています。



一般質問を体験
質問にたくさんの手が挙がりました



熱心にメモを取ります



お礼のお手紙を
いただきました

議 会 日 誌

- 【1月】** 9日—議会広報委員会
 10日—議会運営委員会
 23日—定例議員研修会
 24日—福祉教育常任委員会行政視察
 25日—福祉教育常任委員会行政視察
 26日—議会運営委員会
 議員全員協議会
 予算常任委員会協議会
 29日—公立甲賀病院組合議会臨時会
 30日—1月議会臨時会本会議
 議会運営委員会
 議員全員協議会
 福祉教育常任委員会協議会
 31日—甲賀市・湖南市合同議員研修会
 会派代表者会議
- 【2月】** 1日—産業経済常任委員会行政視察
 2日—産業経済常任委員会行政視察
 5日—議会運営委員会行政視察
 6日—議会運営委員会行政視察
 8日—総務常任委員会行政視察
 9日—総務常任委員会行政視察
 15日—議員全員協議会
 会派代表者会議
 19日—会派代表者会議
 議会運営委員会
 議会広報委員会
 21日—本会議[定例会(1日目)]
 議員全員協議会
 29日—本会議[定例会(2日目)]
- 【3月】** 1日—本会議[定例会(3日目)]
 議会運営委員会
 議員全員協議会
 4日—本会議[定例会(4日目)]
 5日—予算常任委員会
 6日—予算常任委員会
 7日—予算常任委員会
 8日—予算常任委員会
 11日—予算常任委員会
 12日—総務常任委員会
 福祉教育常任委員会
 産業経済常任委員会
 13日—議会改革推進特別委員会
 21日—本会議[定例会(5日目)]
 議会運営委員会
 議員全員協議会
 25日—議会広報委員会
 26日—甲賀広域行政組合議会定例会
 27日—公立甲賀病院組合議会定例会
 29日—議会広報委員会

令和6年6月議会定例会の仮日程をお知らせします

開会 **6月7日(金)**

閉会 **6月27日(木)**

＜仮日程＞

6月 7日(金) ■本会議 提案説明
 6月17日(月) ■本会議 一般質問
 6月18日(火) ■本会議 一般質問
 6月19日(水) ■本会議 一般質問
 議案質疑等

6月20日(木) ●委員会
 6月21日(金) ●委員会
 6月24日(月) ●委員会
 6月27日(木) ■本会議
 委員長報告
 採決

今月の表紙

天保義民之碑

幕府による検地の苛酷な測量に
 農民の怒りは大きかった。

甲賀郡内の各村の庄屋は農民ら
 と力を合わせその検地を停止させ
 た。「十万日の延べ」の証書を得た一揆の農民は大声を上げて
 喜んだ。

その後の土川、田島、黄瀬らの庄屋に加えられた尋問は惨
 酷そのものであった。しかし、調べられた者たちは一人として
 白状しなかった。

獄舎中で次々と死んだ者もあったが首謀者としての11人は
 檻に入れられて江戸へ送られることとなった。

街道には農民の多くが涙を流しながら見送り、別れを惜し
 んだ。うち江戸へ着いたのは8人であった。



編 集 後 記

4月になろうという頃から、寒さが和らいだと感じ
 る間もなく、急に暖かくなってきました。気象庁の4
 月から6月にかけての3か月予報によれば、平均気温
 は全国的に高めの傾向で、早い時期から熱中症に注意
 や警戒が必要だそうです。こうした状況を見ると、季
 節感というものがあるように思えます。

気象状況が変わってきますと、今までの想定が通用
 しなくなり、災害が起こらなかった地域に災害が起こ
 ることも懸念されます。環境の変化に合わせて備えて
 いかなければならないのかもしれません。

川波忠臣

〈議会広報委員会〉

奥村幹郎委員長 永田誠治副委員長 中土翔太委員
 副田悦子委員 川波忠臣委員